



ここからはじまる、ここから輝く。

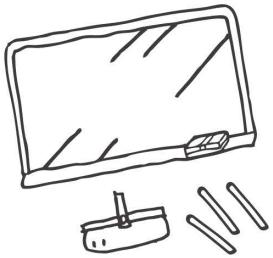
COCOKIRA

「COCOKIRA」は、生徒たちが創学館での出会いや学びを通して、
自分たちの個性を磨き、キラリと輝きを増して成長する姿を伝える情報誌です。

令和3年度



創学館高等学校
SOGAKUKAN HIGH SCHOOL



創学館ってどんな学校？

Sogaku

生徒ひとりひとりの夢の実現に向けた 創学館高等学校の1学科4コース制

入学時、進みたい分野が決まっていなくても安心して入学してください。

1年次の「やまがた創造工学科」では、普通教科を中心に工業に関する基礎教科を履修。

2年進級時に一人ひとりの興味・関心・適性にあった希望のコースを選択します。

1年次



やまがた創造工学科

普通教科を中心に工業に関する基礎知識や技術を勉強



キラリと
輝く3年間！

2年進級時、4コースから希望のコースを選択



2・3年次 専門課程



電気エネルギーコース

電気工学・自動車工学分野

電気工学及び自動車工学に関する基礎的技術・知識を身につけた上で、電気自動車やハイブリッドシステムなどの新しいエネルギーシステムに関する科目を学習するコース



電子機械システムコース

電子・情報・機械工学分野

家電製品から産業用機械まで、幅広く電子機械及び情報処理について学習する。電子回路、プログラミング、機械の設計・加工に関する技術を学習するコース



情報メディアコース

情報通信・マルチメディア分野

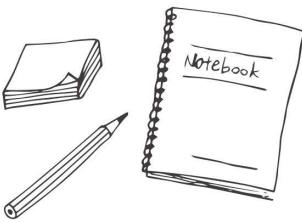
コンピュータの原理やプログラミング、情報通信及びマルチメディア表現に関する分野を学習するコース



住環境デザインコース

建築学・土木工学分野

住宅などの建築物や道路、構造物の計画・施工、インテリアデザイン、街並みのデザインを学習するコース



1年生に インタビュー

interview



大場 韶葵さん (新庄市立新庄中学校)

1

Q. 高校に入ってどんなところが成長しましたか?

A. 自己管理能力です。電車での通学や部活動の練習を通して、時間をしっかり意識して行動する力が身に付きました。

Q. 工業の勉強は難しいですか?

A. 私は数学が苦手なので計算など難しい部分もありましたが、新しいことを学べるので楽しいです。将来は電気工事士になりたいので頑張って勉強するつもりです。

Q. 昼食はどうしていますか?

A. 私は弁当を食べています。好きなおかずを毎日食べられるで嬉しいです。自動販売機が充実しているし、学校内でパンを販売しているので弁当を忘れても安心です。

2

東城 瑠之介さん (高畠町立高畠中学校)

Q. 友達作りは大変でしたか?

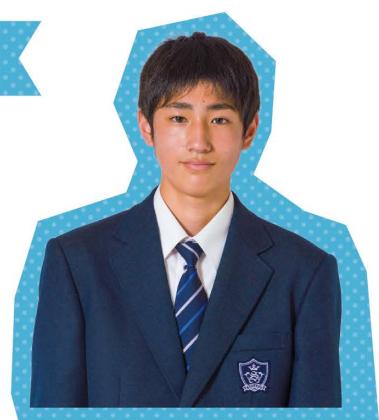
A. 同じ中学校の人が少なく、人見知りな性格なので最初は不安でした。でも部活動の同級生から友達が増えて今は楽しく過ごしています。

Q. 部活動の練習は大変ですか?

A. 私はソフトテニス部に所属しています。まだ慣れていないので練習時間やメニューの面で大変な時もありますが、団体メンバーを目指して頑張っています。

Q. 高校卒業後の進路はどう考えていますか?

A. 私は将来、家具職人か家具デザイナーになることが目標です。住環境デザインコースに進んで専門的な勉強をしながら、卒業後に就職するか進学するかを決めたいと思います。



3

武田 ひなたさん (天童市立第四中学校)



Q. 中学校と高校の大きな違いは何ですか?

A. 自由度が高い分、責任が大きくなることだと思います。私は、自分が何をどんなふうにやりたいかをきちんと考えて行動するようになりました。

Q. 学校までの通学方法は何ですか?

A. 私は電車通学をしています。学校の最寄り駅は高崎駅です。自転車で通学している人もたくさんいます。

Q. 中学生に伝えたいことは何ですか?

A. 進路先は自分で選ぶことが大事です。その方が絶対に後悔しませんよ。高校入学後のためにはコミュニケーションの力を付けておくことも大切だと思います。

4

林 涵さん (天童市立第三中学校)

Q. なぜ創学館高校に入学したのですか?

A. 中学3年になって進路先を考えた時、将来の仕事につながる新しい分野の勉強をしてみたいと思いこの高校を選びました。

Q. 工業の勉強はどんなことをしていますか?

A. 今は配線・半田付け・基本的なパソコンの操作や工具の使い方など、各コースの基本的なことを学んでいます。2年生からの専門的な勉強とものづくりが楽しみです。

Q. 高校の目標は何ですか?

A. 部活動と勉強の両立はもちろんですが、趣味を広げたり資格を取得したり、とにかくいろいろなことに挑戦したいです。限られた時間なので3年間をしっかりと充実させたいです。



創学館高等学校で秘めている能力を発揮しよう

生徒一人ひとりは「輝くなにか」を必ず秘めております。それを見つけることが出来る学校が創学館高等学校です。「創」に込められている〈創造〉〈創作〉〈創意工夫〉〈独創性〉〈アイディア〉を存分に発揮してくれることを期待いたします。



校長 高橋 健二



イベント インフォメーション

Event

一学期

- 4月 ●入学式
●保護者進路セミナー
●人間将棋（桜まつり）
- 5月 ●地区高校総体
- 6月 ●高校生ものづくりコンテスト
●県高校総体 ●進路セミナー
●インターンシップ ●サーバイコンテスト
- 7月 ●夏季休業
●部活動体験会
- 8月 ●部活動体験会
●東北総体 ●インターハイ
●天童夏まつり創作神輿
- 9月 ●地区新人大会
●第1回オープンスクール ●入試相談会
- 10月 ●国体 ●第2回オープンスクール
●入試相談会 ●体育祭
●校内駅伝大会 ●学園祭
●演劇教室 ●交通安全教室
●県内工業高校ロボットコンテスト
- 11月 ●修学旅行
●ものづくりフェア ●県新人大会
●マイコンカー山形大会 ●入試相談会
- 12月 ●入試相談会
●年末年始休業
- 1月 ●マイコンカー全国大会
●推薦入学試験 ●新社会人講座
●ビジネスマナー講座 ●一般入学試験
- 2月 ●進路セミナー
- 3月 ●卒業式
●学年末休業
●国際マイクロメカニズムコンテスト

二学期

三学期



4月



5月



10月



3月

追記

オープンスクール・入試相談会
については、詳細が決まり次第中学校宛てに
ご案内致します。



部活動

club

日々の練習で技を磨き、人としても成長

部活動でも目覚ましい活躍を見せている創学館。運動部ではインターハイ・東北大会に出場している部や、文化部では全国レベルの入賞を果たしている部も。どの部もお互いに技を磨き、競い合い、人として成長しながら、日々練習に励んでいます。

運動部

- 野球部
- 剣道部
- 卓球部
- 柔道部
- 陸上競技部
- バスケットボール部
- ソフトテニス部
- バレー部
- サッカー部
- ボウリング部

文化部

- 書道部
- コンピューターシステムクラブ
- モノづくり倶楽部
- 吹奏楽部
- 軽音楽部
- 華道部

愛好会

- インターラクターグループ
- 将棋





先輩からの メッセージ

message



近藤 竜馬

株式会社ユアテック

電気エネルギーコース卒業

山形市立第七中学校出身

▶ 日々成長

2年次からのコースを選ぶ際、私は電気エネルギーを選択しました。専門的な勉強を続ける中で様々な知識と技術を身に付け国家資格も取得し、2年間でとてもいい経験ができました。野球部ではキャプテンという重要な役割を担い、責任の重さに悩んだこともたくさんありましたがその度に先生方のご指導と仲間に支えられ、大好きな野球を3年間続けることができました。何の知識もなかった自分を日々成長させてくれた創学館高校と、ここで出会ったみんなには感謝しかありません。



菅野 碧泉

東北学院大学 工学部
電気電子工学科

電気エネルギーコース卒業

山形市立第二中学校出身

▶ 夢と希望に向かって

私は高校で日々の学習と部活動、そして国家資格の取得に3年間励みました。入学当初から大学進学を目標としていたので基礎から改めて学び直し、好成績を維持しました。部活動は剣道部に所属し、顧問の先生方や仲間のお陰でとても充実した時間を過ごせたと思っています。3年次に進学先で悩んでいたところ担任の先生が親身になって相談に乗ってください、東北学院大学に合格することができました。高校で学んだことを忘れずに大学でも頑張ります。皆さんも創学館高校で自分の夢や希望に向かって一歩ずつ進んでください。



太田 華菜

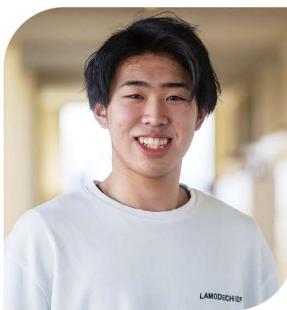
日新製薬株式会社

情報メディアコース卒業

天童市立第三中学校出身

▶ 可能性の広がり

私は高校入学前に家族と「成績は10位以内を維持する」という約束をしました。吹奏楽部の部員として頑張るだけでなく、勉強との両立を3年間継続したかったからです。苦しい時もありましたが、その度にたくさんの先生方に支えてもらいました。先生方の手厚いサポートがあったからこそ、かけがえのない3年間を過ごすことができたと思います。まだよく分からぬ高校生活に不安を感じている中学生の皆さん、高校は自分の夢や可能性を広げてくれる場所です。ぜひここで学び、夢をつかみ取りましょう。



安孫子 倭也

神奈川大学 工学部
電気電子情報工学科

情報メディアコース卒業

山形市立第三中学校出身

▶ 新しい自分の発見

3年生になんでも行きたい大学が全く決まらず、困っていた私を助けてくれたのがコースの先生です。私の適性や興味関心を考慮して神奈川大学を紹介してくださいました。受験まで不安でしたが、先生方に励まされ挑戦することを決めました。合格した時の達成感は忘れられません。部活動では辛い練習を乗り越えることで信頼できる仲間を作ることもできました。最初は具体的な目標がなくても努力次第で必ず何かが見つかるはずです。ここには信頼できる先生方がいます。ぜひ創学館高校で頑張ってみてください。



青柳 太陽

THK株式会社

電子機械システムコース卒業

村山市立葉山中学校出身

▶ これからの目標

私は卒業後に製造関係の仕事に就きたいと考え2年次から電子機械システムコースに進み、必要な専門知識や機械操作の技術を身に付けました。就職試験前は休日も友達と登校して面接練習と一般常識の勉強をしました。先生方の応援と友達の頑張る姿が大きな刺激となり、不安な時も頑張れたのだと思います。真剣に取り組んできたことで自信を持って受験することができ、第一志望の企業から内定をいただいた時はとても嬉しかったです。先生方のように周囲から頼られる人間になるのがこれからの目標です。



伊藤 琉偉

法政大学 現代福祉学部
福祉コミュニティ学科

電気エネルギーコース卒業

山形市立第七中学校出身

▶ 夢の実現を目指して

私は幼い頃からプロサッカー選手になることが夢でした。所属していたモンテディオ山形ユースの試合や遠征で登校できない日も多かったのですが、学校の理解とご配慮をいただき高校生活とユースの活動を両立させることができました。卒業後すぐに夢を叶えることは難しく大学に進んでサッカーを続ける道を選び、先生方のご指導のお陰で法政大学に合格することができました。創学館高校は私たち生徒の夢を応援し、支えてくれる学校です。高校時代に実現できなかつた夢をつかみ取るために、これから4年間全力で努力します。



創学館高等学校
SOGAKUKAN HIGH SCHOOL



〒994-0069

山形県天童市清池東二丁目10番1号



023-655-2328



023-655-2322



<https://sogaku.ed.jp>



info@sogaku.ed.jp

